

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公表番号】特表2005-508123(P2005-508123A)

【公表日】平成17年3月24日(2005.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-012

【出願番号】特願2003-541251(P2003-541251)

【国際特許分類第7版】

H 04 B 7/26

【F I】

H 04 B 7/26 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月12日(2004.5.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ソフトウェア無線装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと接続されるメモリと、

前記プロセッサと接続され、第1無線装置構成と第2無線装置構成とを有するソフトウェアプログラマブル部分と、

前記無線装置が前記第1無線装置構成にある場合に、前記メモリ内に格納される第1無線装置構成規制情報と、

前記無線装置が前記第2無線装置構成にある場合に、メモリ内に格納される第2無線装置構成規制情報とを備えるソフトウェア無線装置。

【請求項2】

無線装置構成情報サーバアドレスが、前記メモリ内に格納される請求項1に記載のソフトウェア無線装置。

【請求項3】

前記無線装置構成情報サーバアドレスは、ユニバーサル・リソース・ロケータ((URL))である請求項2に記載のソフトウェア無線装置。

【請求項4】

前記第1無線装置構成規制情報及び前記第2無線装置構成規制情報は、前記第1無線装置構成及び前記第1無線装置構成に対応する第1FCC(Federal Communications Commission:米国連邦通信委員会)ID(識別)番号及び第2FCC ID番号を含む請求項1に記載のソフトウェア無線装置。

【請求項5】

無線装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと接続されるメモリと、

前記無線装置の前記メモリ内に格納される、前記無線装置に特異的な無線装置政府規制情報と、

前記プロセッサに接続され、前記無線装置政府規制情報を表示するための表示装置表示装置と、

前記メモリ内に格納される無線装置情報サーバのユニバーサル・リソース・ロケータ(U R L)アドレスとを備える無線装置。

【請求項 6】

前記無線装置政府規制情報は、前記無線装置に対する F C C I D 番号を含む請求項 5 に記載の無線装置。

【請求項 7】

無線装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと接続されるメモリと、

前記無線装置の前記メモリに格納される、前記無線装置に特異的な無線装置仕様情報とを備える無線装置。

【請求項 8】

前記無線装置情報は、無線装置仕様要約情報を含む請求項 7 に記載の無線装置。

【請求項 9】

前記プロセッサに接続される表示装置を備え、前記無線装置仕様情報は F C C I D 番号を含み、前記表示装置は、前記無線装置仕様情報を表示する請求項 7 に記載の無線装置。

【請求項 10】

遠隔位置から無線装置に関する無線装置情報を取得するための方法であって、

遠隔位置から無線装置に通信する工程と、

前記遠隔位置から、前記無線装置に格納される無線装置情報サーバアドレスにアクセスする工程と、

前記無線装置情報サーバアドレスによって識別される無線装置情報サーバにアクセスすることにより、無線装置情報サーバアドレスがアクセスされた無線装置に特異的な無線装置情報にアクセスする工程とを備える方法。

【請求項 11】

前記無線装置情報サーバアドレスは、ユニバーサル・リソース・ロケータ(U R L)リンクであり、 U R L によって識別される無線装置情報サーバにアクセスすることによって、前記無線装置情報サーバアドレスが読み出された無線装置に特異的な無線装置情報にアクセスする工程を備える請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記無線装置は、前記無線装置に格納される無線装置情報を含み、前記無線装置情報を、前記無線装置から前記遠隔位置に読み出す工程を備える請求項 10 に記載の方法。

【請求項 13】

前記無線装置は、前記無線装置に格納される無線装置規制情報を含み、前記無線装置規制情報を、前記無線装置から前記遠隔位置に読み出す工程とを備える請求項 10 に記載の方法。

【請求項 14】

前記無線装置の表示装置に、前記無線装置に格納される無線装置規制情報を表示する工程を備える請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

前記無線装置は、前記無線装置に格納される F C C I D 番号を含み、 F C C I D 番号を、前記無線装置から前記遠隔位置に読み出す工程とを備える請求項 10 の方法。

【請求項 16】

無線装置における方法であって、

前記無線装置に格納される無線装置情報サーバアドレスにアクセスする工程と、

前記無線装置に格納され、指定される前記無線装置情報サーバによって識別される無線装置情報サーバに、前記無線装置からアクセスする工程と、

前記無線装置情報サーバアドレスによって識別される前記無線装置情報サーバから前記無線装置に特異的な無線装置情報にアクセスする工程とを含む方法。

【請求項 17】

前記無線装置上のブラウザを使用して前記無線装置情報サーバにアクセスする工程を備える請求項16に記載の方法。

【請求項 18】

前記無線装置の無線装置情報クライアントを使用して前記無線装置情報サーバにアクセスする工程を備える請求項16に記載の方法。

【請求項 19】

ソフトウェア無線通信装置内 の方法であつて、

ソフトウェア無線通信装置の第1ソフトウェア構成と第2ソフトウェア構成との間を変更する工程と、

ソフトウェア無線通信装置が前記第1ソフトウェア構成内にある場合、ソフトウェア無線通信装置において第1無線装置規制情報を提供する工程と、

ソフトウェア無線通信装置が前記第2ソフトウェア構成内にある場合、ソフトウェア無線通信装置において第2無線装置規制情報を提供する工程とを備える方法。

【請求項 20】

第1無線装置規制情報及び第2無線装置規制情報の少なくとも一つは、第1無線装置政府規制情報及び第2無線装置政府規制情報の一つを提供する工程を備える方法。

【請求項 21】

ソフトウェア無線通信装置内 の方法であつて、

ソフトウェア無線通信装置の第1ソフトウェア構成と第2ソフトウェア構成との間を変更する工程と、

ソフトウェア無線通信装置が前記第1ソフトウェア構成内にある場合、ソフトウェア無線通信装置において第1無線装置仕様情報を提供する工程と、

ソフトウェア無線通信装置が前記第2ソフトウェア構成内にある場合、ソフトウェア無線通信装置において第2無線装置仕様情報を提供する工程とを備える方法。